

## 第33回理事会報告書

(財)おかやま環境ネットワーク

日時：2006年12月9(土) 15:00～17:15

出席：理事：17名(内委任7) 監事：2名 議長：青山、議事録署名人：波々部・三村

### 〔報告・承認事項〕

#### 1. 2006年11月末の会費納入状況、決算の報告がありました。

11月末会費納入状況は、個人85・団体51・法人106・合計242会員で、昨年同期の248会員を下回っています。新規会員は33(個人14、団体19)で昨年同期8を大きく上回っており、団体会員数は過去最高となっています。一方、企業会員の退会・会費未納が目立っており、新しいチャネルの開拓が求められています。

11月までの収入は、会費収入が予算・前年ともに下回っており、収入全体では、予算比98.8%、前年比98.2%となっています。事業費は、衣笠基金事業費の執行が大幅に下回っているため、予算比67.6%・前年88.3%、管理費は予算比97.8%、前年比97.2%となっています。当期収支は83万円の黒字で、予算比+155万円、前年比+16万円です。

#### 2. 事業などの報告がありました。

10月28日(土)に第4回ホタルフォーラムが矢掛町で開催されました。参加者は130名で昨年を上回りましたが、参加団体数は昨年より減少しました。新規参加団体数は4でした。矢掛町長のご挨拶をいただき、地元宇内小学校・高梁地域ホタルの里づくり推進協議会・哲多町金ポタルを守る会・鏡野町新森原ホタルを育む会・岡山市上南公民館わくわくふるさと観察隊ホタル研究会より、活動報告が行われました。また、川崎医療福祉大学教授の梶田博司先生の講演「ヒメポタルと金ポタル」をお聞きしました。

環境家計簿PJの報告がありました。2006年のデータ提供者は158名で、最終的には前年を上回る見込みです。新規登録者は30名強です。2007年用のエコライフカレンダーが完成しました。

2007年度(第9回)助成事業の応募を締め切りました。12団体より200万円の申請がありました。応募団体数は年々増えていきましたが、今回は前年を下回りました。助成審査検討会の論議を踏まえて、2月理事会で助成団体・助成金額を決定します。

#### 3. その他

岡山県情報・学習プラザ(仮称)の設立に向けて論議を積み重ねてきましたが、県の来年度予算に計上されないことになりました。県は来年度に学習プラザ運営協議会を立ち上げて、実績を作りながら、2008年度に学習プラザの設立をめざす方向を示しています。しかし、その道筋がはっきりしないため、学習プラザ全体会の結果を受けて、学習プラザの関わりは一旦終了することにしました。ただし、県などから新たな提案があった場合は、協議に参加します。

10月の評議員会で選出された理事の登記が完了しました。

### 〔協議・決定事項〕

- 2月17日(土)にテーマ活動を実施する提案があり、了承されました。今回は、「エコロジカル・フットプリント」をテーマに、岡山大学助教授：白井浩子先生に講師をお願いします。
- 部会の状況の報告と、自然環境部会の論議を踏まえて、環境フォーラムの企画概要について提案がありました。了承されました。「エコロジカル・フットプリント 合同出版」の記者である和田喜彦氏を招き講演会を開催する方向です。和田先生の了解が得られれば、企画の具体化をすすめます。また、第2回環境フォーラムの報告を、分科会のまとめなどを中心に作成することになりました。
- 「錦海地区の自然と生活環境を守る会」より、活動支援費の申請がありました。内規に照らして3万円を支援することになりました。
- 2007年度の維持会員総会・理事会・評議員会の日程を確認しました。

次回理事会・評議員会 2007年2月10日(土)10:00～12:00、オルガ5F会議室